



| | | |
|-----------------------|---------------|-------------|
| 例会日・毎週月曜日 12:30～13:30 | 創立・1980年5月19日 | 会長 宮田 義弘 |
| 例会場・ホテルニューオータニ高岡 | 認証・1980年6月12日 | 幹事 魚住 晃一 |
| | 国内創立順位・1489 | 会報委員長 長澤 貴士 |

第1760回 例会 10月28日(月)

◇点鐘

◇ソング “我等の生業”

◇ゲスト並びにビジターの紹介

ゲスト：国際ロータリー2610地区
 ガバナー 松本 耕作 様 (金沢RC)
 地区筆頭副幹事 北川 雅一郎 様 (〃)

◇会長挨拶並びに報告

皆さんこんにちは。今日は、松本ガバナー公式訪問ということで、北川地区筆頭副幹事とお越しくささいました。先ほどからびっちり会長、幹事懇談会を行っていましたが、20分ほど本題を行い、それ以降、ロータリーの様々なことを教えていただきました。

私がPETSに行ったとき、このネクタイをガバナーからいただきました。このネクタイを使ったのは2回目ですが、そのほかに靴下を3足購入しました。幹事の魚住くんは1足差し上げたのですが、今日は履いてきてくれていません。すっかり忘れておられたそうで…。それは冗談ですが、今日、松本ガバナーがいらっしゃるのを本当に楽しみにしておりました。また、来年はどんなネクタイでしょうか。どんな靴下になるのでしょうか。全員に配られるのでしょうかね。そういうことも思いました。

私は基本、野球の話しかしませんが、今年は、石川県の星稜と石川航空の2校がセンバツに行きます。そのほか星稜高校は神宮に行きます。春の大会はどれくらいの力があるかの見極めです。

先の試合は、仕組まれたのではないかと思うくらい、富山県は1回戦全て石川県と試合でした。全て負けました。石川県、センバツ出場、おめでとうございます。

◇出席報告 出席者 20名 メイクアップ済 0名

| 名誉会員 | 会員数 | 本日の出席率 | 10/7 例会 修正出席率 |
|------|-----|--------|---------------|
| 1名 | 40名 | 62.5 % | 87.88 % |

◇本日のプログラム (担当：会長・幹事)



ガバナー公式訪問
 「一歩前進しよう (one step ahead)」
 RID2610 ガバナー
 松本 耕作 様 (金沢RC)

時間の流れを考えると、「前年踏襲」は後退に他ならない、クラブにおいても中長期的な戦略計画を策定し、年度目標を立てて目標を達成すべく行動していただきたい。

「三歩進んで二歩下がる」でもよい、クラブの活動が一歩前進することを願います。

＜地区としての具体的目標＞

| | |
|--------------------|--|
| 1. RI 会長テーマの理解と促進 | <ul style="list-style-type: none"> RI 会長テーマ「ロータリーは世界をつなぐ」を理解・活用してロータリーのビジョンに沿って活動する 目標達成のため、全クラブにロータリー賞 (別紙パンフレット参照) への挑戦を推奨する |
| 2. 地区活動方針 | <ul style="list-style-type: none"> 地区戦略計画策定委員会を新設し、地区戦略計画を策定 引き続きリーダー育成の観点からRLIへの参加を促す ガバナー月信をはじめ、ロータリー情報の提供、広報、クラブ目標の設定などあらゆる手続きでインターネットの活用を推進する |
| 3. 地区行事・ガバナー事務所の運営 | <ul style="list-style-type: none"> シンプル・コンパクトに心掛ける ガバナーエレクト事務所との連携・引継ぎの強化 |
| 4. ロータリー財団 | <ul style="list-style-type: none"> ポリオ撲滅への理解を求め、会員の積極的な協力を求める |

| | |
|-----------------|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・グローバル補助金を活用した奉仕活動の推進 ・寄付ゼロクラブ0の達成 ・R財団寄付目標 150ドル/人 ・ポリオプラス目標 30ドル/人 ・各クラブ1名以上の恒久基金への寄付（ベネファクター：1,000ドル）を奨励する |
| 5. ロータリー米山記念奨学会 | <ul style="list-style-type: none"> ・ロータリー米山記念奨学会の活動への理解と協力を求める。 ・寄付ゼロクラブ0を達成する ・普通寄付目標 6,000円/人 ・特別寄付目標 10,000円/人 |
| 6. 会員増強 | <ul style="list-style-type: none"> ・各クラブ純増1名以上、地区として純増64名以上 ・日本での3ゾーン復活のため、日本の会員数105,000名を意識した増強活動であることを認識する |
| 7. クラブ | <ul style="list-style-type: none"> ・クラブにおける戦略計画の立案と目標の設定を推奨する。 ・目標にむかって活動を推進 |

これらの中にロータリーの中核的価値観として「親睦」「高潔性」「多様性」「奉仕」「リーダーシップ」が存在し、2019年6月までの戦略計画と目標が設定されています。

戦略計画と目標

- 「クラブのサポート強化」
- 「人道的奉仕の重点化と増加」
- 「公共イメージと認知度の向上」

戦略計画は2019年6月まで

ビジョン達成のために、これらの計画・目標をより具体的に変更し、2019年7月から今後の5年間を方向づける4つの優先事項を設定しました。

戦略計画における優先事項

- 「より大きなインパクトをもたらす」
→（公共イメージと認知度の拡大）
- 「参加者の基盤を広げる」
→（会員の増強）
- 「参加者の積極的なかわりを促す」
→（親睦）
- 「適応力を高める」
→（変化に対する対応、柔軟性）

- ・ロータリーで私たちは、お互いの違いを超え、深く、意識あるかたちでお互いにつながることができる。ロータリーがなければ出会うことがなかった人びと、職業上の機会、私たちの支援を必要とする人たちとのつながりをもたらしてくれる。
- ・私たちは互いに、地域社会とつながり、同じクラブの会員だけでなく、私たち全員が属する世界的なコミュニティの人たちとつながっています。
- ・ロータリーでの体験の中核にあるのが、この「つながり」それがあから、私たちはロータリーに入会し、ロータリーにとどまる。
- ・ロータリーを成長させる方法も「つながり」にあります。

そこで、2019-20年度の年次目標

人びとが手を取り合うのを促す、行動する

→ RI会長テーマ「ロータリーは世界をつなぐ」

翻って、我々のクラブやクラブを支援すべき地区に「うちのクラブはこうありたい」といったビジョンや目標、それに繋がる戦略計画ともいべき道筋が示されていますか？

私はRIで推奨されているからといった理由ではなく、組織として成長していくことを考える場合、これらを持ち合わせておくべきではないかと考えます。難しいことではありません。皆様の会社でも売上目標をはじめとし

ここで、ロータリーの目的から、ビジョン声明、戦略計画を経て、2019-20年度のテーマが生まれてきた背景について少し説明してみたいと思います。

ロータリーの目的（旧ロータリーの綱領）

ロータリーの目的は意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

これらの概念はロータリーにとって普遍的なものであり、目的を具体的に解り易く、ロータリーが世界と会員に対してもたらしたいと願うインパクトが「ビジョン声明」

ロータリーのビジョン声明(2017年6月RI理事会採択)

私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとと手を取り合って行動する世界を目指しています。

て組織としての目標はありますよね。それと同じです。日本の他地区をみてもその大半で鞆部計画なるものが存在しています。クラブに推奨する前に、「先ず魄より始めよ」で地区でも鞆部計画策定委員会を新たに本年度組織し、議論を始めます。これは、昨年度の若林ガバナーの地区活動方針「ロータリーを知ろう、知ってもらおう」の一つの具体的なアクションとお考えいただいでよろしいかと思えます。

クラブでも「クラブ鞆部計画」の策定を、既にお持ちのクラブはその改定をお願いします。

もう一点、国際協議会で強調されていたのが、「未来に適応すること、変化を導くこと」です。AppleになるかKodakになるかという例示で、変化への対応が必要なことを力説しておりました。確かに今回初めて参加したローターアクターの方と話をしている、「奉仕活動がたくてローターアクターになった」との発言や、スマホを使っているセミナーには驚きましたが、環境の変化に対応してロータリー活動を推進していく必要性を感じました。情報に関しても書籍や人づての話から、インターネットを使ったツールやメールの時代になってきております。一方、溢れんばかりの多量の情報から必要な情報を見抜く目は必要にはなりますし、こういう時だからこそ人と人のつながりも重要になってきますが、これも時代の流れです。地区レベルで具体的に申し上げますと、会員の皆様にはMy Rotaryへの登録により、直接ロータリーの情報を入手することができるようになりますので、登録を推奨いたしますとともに、今年度は月信については電子媒体で配信することも計画しております。

最後に、ロータリーは国際を感じることができる貴重な機会です。2020年6月ハワイ・ホノルルで開催される国際大会に参加しましょう！



◇幹事報告

- 1) 本日例会前に、ガバナーと懇親会を行いました。
- 2) 本日例会終了後、記念撮影を行います。ご確認ください。
- 3) 今週末1月2日(土)～3日(日)は、地区大会となります。また、11月4日(月)は、法定休日のため休会となり、次回例会は、11月11日(月)となります。ご確認ください。
- 4) 配布:①2018-20年度会計報告書(10/21 報告済み)
②日本のロータリー100年ピンバッジ
- 5) 回覧:①会報NO.12

◇ニコニコBOX報告

RID2610 ガバナー 松本 耕作 様:

公式訪問に参りました。よろしくお願い申し上げます。

地区筆頭副幹事 北川 雅一朗 様:

公式訪問に同行してまいりました。よろしくお願い申し上げます。

宮田会長: 松本ガバナー、北川地区筆頭副幹事をお迎えして。本日は、よろしくお願いいたします。

八塚昌俊君: 公式訪問御苦労様です。

藤井 均君: ①松本ガバナー、北川筆頭副幹事ようこそ!!

②北麗グリーン会に参加していただいた皆様、ありがとうございました。

③北麗グリーン会で3位、ドラコン、ベスグロとたくさん賞品をいただきました。

海下 巧君: ガバナー公式訪問の日に欠席となり、失礼します。

唐澤英夫君: 第75回北麗グリーン会会長賞をいただき！松本ガバナー、北川筆頭副幹事、ようこそお越しくださいました。

幸塚栄三君: ガバナーをお迎えして。よろしく御指導の程お願いいたします。

吉谷奈艶子君: アイザックの次のホストファミリーが、唐澤さん、その次が新原さん、そして荒木さんに引き受けていただきました。ありがとうございました。吉谷の別居生活が解消され、独り身ならず済みそうです。

上田正宙君: ハロウィン夜間例会のご出席いただいた皆様ありがとうございました。後日、片岡先生から賭博罪について詳しく教えていただきました。さいころを振った宮田会長と、場を開いた私がしょっ引かれるようです。

宮崎さん、景品を提供いただきありがとうございました。

野尻信晴君: 外国旅行に行ってきた友達が、時差ボケしたと連絡がありました。前からボケていたのに!

【今年度ニコBOX累計額 328,000円】